



2020年5月8日

各位

会社名:ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社  
代表者名:代表取締役社長 橋爪 克仁  
(コード番号:6090 東証マザーズ)  
問合せ先:執行役員管理本部長 石原 智美  
(TEL:03-3551-2180)

## 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年8月14日に公表した2020年6月期(2019年7月1日～2020年6月30日)の連結業績予想を以下のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 2020年6月期の連結業績予想数値の修正(2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	920	△300	△299	△302	△51.59
今回修正予想(B)	1,110	△56	△52	△85	△9.90
増減額(B-A)	190	244	247	217	—
増減率(%)	20.7	—	—	—	—
(参考)前期連結実績(2019年6月期)	989	△526	△515	△596	△101.92

(注)前期連結実績(2019年6月期)は決算期変更に伴い15ヶ月(2018年4月1日から2019年6月30日)の変則決算となっております。

### 2. 修正の理由

売上高につきましては、主力であるメタボロミクス事業において、国内・海外ともに営業体制の強化に取り組んだことや、大口案件の受注獲得に注力したこと等から全分野の販売が好調に推移し、予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、上記理由による売上高の増加に加え、稼働率改善等の生産効率の向上に取り組んだこと等により、営業利益、経常利益ならびに親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも損失額が縮小し、当初予想を上回る見込みであります。

なお、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、顧客の研究開発投資が抑制される場合や研究開発計画に遅れが生じる場合には、当社グループの経営成績にも重要な影響を及ぼす可能性があります。現時点で当該影響額を合理的に見積もることが困難であるため、本連結業績予想には織り込んでおりません。

(注) 上記の予想は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上